

1. 科目名（単位 数）	日本語教育演習（2単位）	3. 科目番号	
2. 授業担当教員	今井 新悟		
4. 授業形態	講義と演習	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・ 他科目との関係			
7. 講義概要	日本語を教えるためには、どのような教科書と指導法がよいかを実際に教案を作りながら考える。 1 直接法の授業を実際に体験する。 2 どのように教案を書くのかを学ぶ。 3 授業をしやすい教案とは何かをクラスで考える。 4 学習者主体の授業とは何かを確認しながら教案を作成し、模擬授業を行う。 ＊各自の教案をクラスで考え、それぞれの良い点・悪い点を意見交換する。		
8. 学習目標	授業に対する教案の作成ができる。 模擬授業を体験しながら「日本語指導」における大切なことがわかる。		
9. アサシメント （宿題）及びレポ ート課題	課題：教案 期末試験：模擬授業 レポート：自分の模擬授業の振り返り（2回分を1つのレポートにまとめる）		
10. 教科書・参考 書・教材	【教科書】国際交流基金『初級を教える』ひつじ書房, 2007 【教材】長田佳奈子「初級文法の導入・練習を楽しく！ー絵教材の活用」国際交流基金クアラルンプール, 2021 https://www.jfkl.org.my/files/user/Saturday/20210904_SW%20JFKL%20Website.pdf		
11. 成績評価の規準 と評定の方法	○成績評価の規準 1. 授業に対する教案の作成ができるようになったか。 2. 模擬授業を体験しながら「日本語指導」における大切なことがわかるようになったか。 ○評定の方法 1 授業への積極的参加・授業態度 30％ 2 課題・レポート 30％ 4 期末試験（模擬授業） 40％		
12. 受講生への メッセージ	日本語を教えるための実践的なトレーニングです。なるべく「教えない教え方」に近づく努力をし、できるだけ教師中心にならず、学習者中心の授業になるよう心がけてください。		
13. オフィスアワー	最初の授業のときに説明します。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション、1. 初級で身に付けさせたい能力	事前学習	教科書 pp.2-11 を読む
		事後学習	教科書の「質問」に回答する
第2回	2. コミュニケーション能力を育てる授業：導入、文型練習、応用練習	事前学習	教科書 pp.12-29 を読む
		事後学習	教科書の「質問」に回答する
第3回	3-1.授業設計の手順、3-2.教科書の分析	事前学習	教科書 pp.38-45 を読む
		事後学習	教科書の「質問」に回答する
第4回	3-3.学習目標の設定 3-4.教案の作成	事前学習	教科書 pp.46-51 を読む
		事後学習	教科書の「質問」に回答する
第5回	3-5.授業実践と授業評価	事前学習	教科書 pp.52-59 を読む
		事後学習	教科書の「質問」に回答する
第6回	授業の流れ、絵教材について	事前学習	教材 pp.1-21 を読む
		事後学習	絵教材を1枚作る
第7回	場面のこと	事前学習	教材 pp.22-33 を読む
		事後学習	場面を意識して導入を書く
第8回	絵教材の活用	事前学習	教材 pp.34-65 を読む
		事後学習	絵教材を授業の流れに沿って数枚作る
第9回	教案の書き方、模擬授業担当決定	事前学習	教科書 3-4.教案の作成を再び読む。
		事後学習	教案を書く
第10回	教案の検討・修正	事前学習	自分の教案の検討
		事後学習	教案を修正して完成させる。授業準備。
第11回	模擬授業1	事前学習	模擬授業1のリハーサルを行う
		事後学習	振り返りシートに記入する
第12回	振り返り	事前学習	振り返りシートを見て、要点を再確認する
		事後学習	振り返りのレポートを作成する。教案を書く
第13回	教案検討・修正	事前学習	教案の検討
		事後学習	修正を経て、教案を完成させる。授業準備。
第14回	模擬授業2	事前学習	模擬授業2のリハーサル
		事後学習	振り返りシートに記入する
第15回	振り返り	事前学習	振り返りシートを見て、要点を再確認する。
		事後学習	振り返りのレポートを書く